

令和4年1月28日

報告者 ICT 推進課長 竹下正人

ICT 推進課の重点目標：ICT 機器による授業と業務の効率化・内容の充実・情報の共有

1. classi 運用についての自己評価

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	<ul style="list-style-type: none">・ ID/PW 管理・ 生徒カルテによる成績や生徒情報管理・ 校内グループ・校内連絡・コンテンツボックスを利用した情報共有

今年度は課の中で適正な役割分担がなされ、先生方の中にも classi の用途・特徴が浸透してきておおむね組織的管理・運用ができていたと思います。ポートフォリオ以外の運用は良好だと思います。今後も更なる向上を目指す予定です。

2. Wi-fi および共用タブレットの運用について

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
2	<ul style="list-style-type: none">・ より効率的なタブレット及び Wi-fi の運用を目指す

共用タブレットの運用に関して、効率化とセキュリティ強化が二律背反であることから、本課としてより多くの先生方に電子黒板を使っていただくために効率を重視した運用を行っていましたが、その結果セキュリティにすこし脆弱性が見られ、現在2台のタブレットが所在不明となっています。このタブレットは搜索を継続します。今後、生徒用タブレットも導入されるので、管理面について見直した必要になると思われます。また、wifi の接続不良について、DHCP の問題は解決しましたが、いまだ接続不良が発生することがあります。こちらも今後見直しを続

けていきます。また、非常勤の先生方のタブレット使用率の向上に伴い共用タブレットが慢性的に不足しかかってきています。この点を来年度解決する必要があると考えています。

3. スタディサプリ運用について

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
2	・スタディサプリの運用

スタディサプリは特進ハウスでは担任・教科担当、特進コース以外では英数国教科主任・担当が中心となって運用しており、ICT推進課としては生徒のIC・PW管理にとどまっています。定期的な課題配信により多くの生徒が学習習慣を身につけられていると感じています。

4. 1年生 生徒用 iPad 導入・管理

自己評価	自己点検・自己評価項目総括
3	・生徒用 iPad 導入・運用

今年度1年生より生徒用 iPad が導入されました。新入生保護者への周知、集金、端末配布、運用開始などおおむね良好でした。今年度の導入後のトラブルとして端末の初期不良1件、キーボード不良2件、落下による端末破損1件、端末紛失による買い直し2件となっています。また、クラスによって授業内での端末の使用状況に隔たりがあり、授業で多く使っているクラスとあまり使っていないクラスの差があります。1月以降に総合探求で調べ学習が始まるかと思われるので、そこでは iPad とパワーポイントまたはキーノートを使用したプレゼンの授業がされるものと考えています。まだ Google Workspace for Education Fundamental の導入ができていないため双方向型学習のツールとしては使えていませんが、来年度までに導入して iPad をより効果的に運用したいと考えています。